

平成 2 7 年度

主要・新規事業等の概要

9月補正予算



高 浜 市

目 次

一 般 会 計

2 款 総務費

№. 1 業務改善推進事業（保管文書電子化業務委託）【新規】・・・3

№. 2 公共施設あり方計画推進事業

（高浜市公共施設マネジメント推進委員会委員謝礼・

公共施設マネジメントアドバイザー謝礼）【新規】・・・5

国民健康保険事業特別会計

8 款 保健事業費

№. 3 国保ヘルスアップ事業【新規】・・・・・・・・・・・・・・7

第6次高浜市総合計画における体系別 主要・新規事業一覧

I みんなで考え みんなで汗かき みんなのまちを創ろう

No. 1 業務改善推進事業（保管文書電子化業務委託）・・・ 3

No. 2 公共施設あり方計画推進事業

（高浜市公共施設マネジメント推進委員会委員謝礼・

公共施設マネジメントアドバイザー謝礼）・・・ 5

IV いつも笑顔で健やかに つながり100倍ひろげよう

No. 3 国保ヘルスアップ事業・・・ 7



第6次高浜市総合計画 将来都市像

思いやり 支え合い 手と手をつなぐ 大家族たかはま

～高浜市が目指す姿のキャッチフレーズ～

主要・新規事業等

主要・新規事業等												
事業名等	業務改善推進事業（保管文書電子化業務委託）【新規】											
担当グループ	総務部行政グループ											
総合計画区分	基本目標	I みんなで考え みんなで汗かき みんなのまちを創ろう					個別目標	(2) 将来を見据えた計画的・効果的な財政運営を行います				
予算区分	会計	一般会計	款	02総務費		項	01総務管理費		目	07職員管理費		
	事業名	06 業務改善推進事業										
アクションプラン	<input type="checkbox"/> 該当する <input checked="" type="checkbox"/> 該当しない											
事業概要	事業の必要性・実施の背景	<p>庁舎移転に伴い、新庁舎では書庫等の面積が約5分の1になることから、文書量も現状の5分の1にすることを目標に全庁で2S活動を実施している。今後の更なる取組みとして、文書保管マニュアルの整備や保存年限の見直しを実施する。しかし、ルール作りだけでは、目標への到達は困難であることから、作成済みの保管文書等をスキャンし、電子データで保管することにより、保管文書の廃棄を促し、目標の達成を目指す。</p>										
	目的（何をどうするために）	<p>市が保存している文書には、長期保存が設定されている文書や廃棄すると業務に支障をきたす文書など数多く存在する。これらの保存文書を「紙」として残すのではなく、電子化することにより物理的なスペースを必要としない保管を可能とするため。</p>										
	対象（誰・何を対象に）	<p>過去に作成された文書（10年以上保存することとなっている文書）の中で、公的認証が不要な文書</p>										
	事業内容（手段、手法など）	<p>【実施内容】 平成28年3月まで</p> <ul style="list-style-type: none"> グループ毎に現況確認のうえ、ヒアリングを実施して抽出された「207Fm」分の文書のスキャン及び電子化された文書のファイルの保存（ファイルの転送及びファイル名登録） <p>【抽出された文書】</p> <p>議事録、予算書、決算書、生活保護記録、死亡カルテ、主治医意見書、名寄帳、補充課税台帳、収入日計表、など</p>										
目指す成果（事業実施により期待される効果）	<p>現在保管されている文書のうち、今後も保管しなければならない文書をすべて新庁舎で保管できるよう現状の文書量（4,726Fm）から目標文書量（1,025Fm）に近づける。</p> <p>また、電子化することにより今まで廃棄することができなかった紙文書についても廃棄が可能となる。</p>											
平成27年度	事業費（経費）		財源内訳（単位：千円）									
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源					
		2,353 千円										2,353
事業費積算内容	<ul style="list-style-type: none"> 保管文書電子化業務委託料 2,353千円 											
平成27年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期		
事業実施スケジュール							業者によるスキャン及びファイルの保存等					
予算書該当ページ	63 ページ											

資料等(位置図等)

活動ステップ

Step1 … 不要文書の徹底的な廃棄 (平成27年6月～8月)
現在、保管又は保存されている文書で保存年限が過ぎた文書等の廃棄

目標廃棄量 $\Delta 1,418\text{Fm}$ \rightarrow $\Delta 30\%$

Step2 … 文書保管マニュアル順守による廃棄 (平成27年12月～平成28年2月)
文書の綴り方などをルール化するために文書保管マニュアルを制定し、運用することにより紙での保存が必要のない文書の廃棄を行う

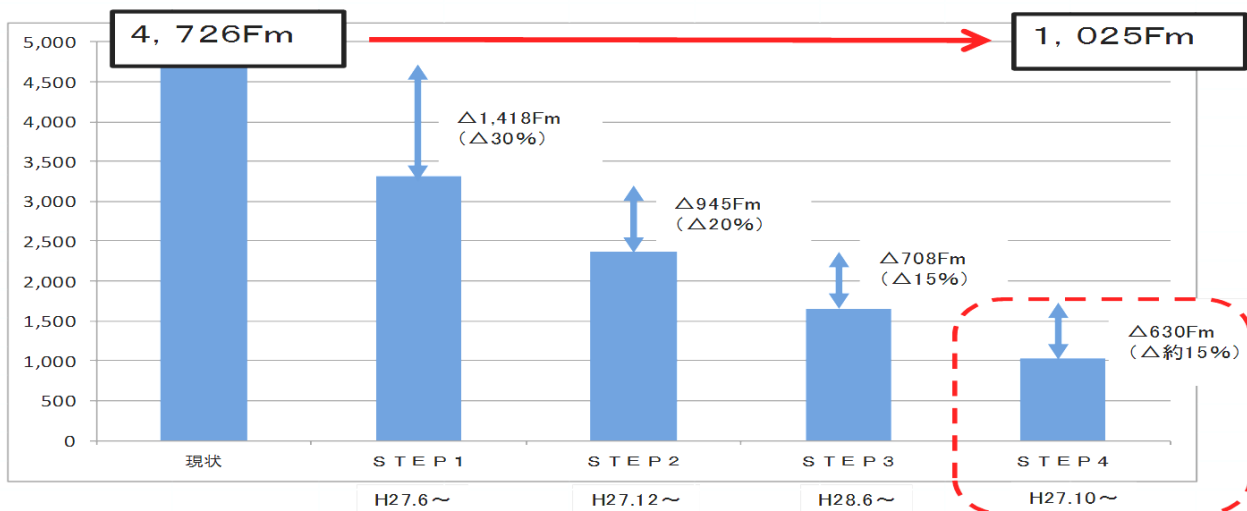
目標廃棄量 $\Delta 945\text{Fm}$ \rightarrow $\Delta 20\%$

Step3 … 保存年限の見直しによる廃棄 (平成28年6月～8月)
平成27年度中に保存年限の見直しを行い、改定された保存年限による文書の廃棄を行う

目標廃棄量 $\Delta 708\text{Fm}$ \rightarrow $\Delta 15\%$

Step4 … 文書の電子化による廃棄 (平成27年10月～平成29年3月)
「文書保管マニュアルの運用」や「保存年限の見直し」では文書量の削減(廃棄)につながらないものについては、電子化(PDF化)により、データによる文書の保存を行い、紙文書の廃棄を行う

目標廃棄量 $\Delta 630\text{Fm}$ \rightarrow $\Delta 15\%$



電子化対象文書量…平成27年度実施予定分

207Fm

委託期間: 平成27年10月～平成28年3月

費用: 2,352,240円

平成27年度は、全庁で現地ヒアリングを行い、原則保存期間が10年以上で公的認証が不要な文書、比較的作業のしやすい文書の電子化を行う。

電子化対象文書量…平成28年度実施予定分

423Fm

委託期間: 平成28年4月～平成29年3月

費用: 4,439,600円 (見込み)

平成27年度中に、次年度に電子化を行う文書を洗い出し、目標値の「630Fm」達成のため、残りの「423Fm」の電子化を行う。

主要・新規事業等

事業名等	公共施設あり方計画推進事業 (高浜市公共施設マネジメント推進委員会委員謝礼、公共施設マネジメントアドバイザー謝礼)【新規】													
担当グループ	総務部行政グループ													
総合計画区分	基本目標	I みんなで考え みんなで汗かき みんなのまちを創ろう						個別目標	(2) 将来を見据えた計画的・効果的な 財政運営を行います					
予算区分	会計	一般会計	款	02総務費			項	01総務管理費			目	12企画費		
	事業名	06 公共施設あり方計画推進事業												
アクションプラン	<input checked="" type="checkbox"/> 該当する <input type="checkbox"/> 該当しない													
事業概要	事業の必要性・実施の背景	公共施設の維持更新にかかる財政負担への対応を、将来にわたって着実に進めていくとともに、高浜市役所本庁舎整備事業の20年間の債務負担行為に対する附帯決議を踏まえ、高浜市が実施する公共施設マネジメントに関する進捗管理、評価、検証、見直し等に向けた提言等を行う有識者委員会を設置するもの。												
	目的 (何をどうするために)	「高浜市公共施設マネジメント推進委員会」を設置し、公共施設マネジメントに関する各専門分野の視点から、公共施設あり方計画推進プランの見直しや公共施設等総合管理計画などについて、市に対して提言する。												
	対象 (誰・何を対象に)	<ul style="list-style-type: none"> 高浜市公共施設マネジメント推進委員会委員(4名) 公共施設マネジメントアドバイザー(1名) 												
	事業内容 (手段、手法など)	【実施内容】平成28年3月まで ・高浜市公共施設マネジメント推進委員会を開催し、公共施設等総合管理計画などの検討事項について検討を行う。 ・公共施設マネジメントについて見識のある大学教授へ公共施設マネジメントアドバイザーを依頼し、高浜市の公共施設マネジメント(各検討部会の検討内容・住民理解)に関するアドバイスを受ける。												
目指す成果 (事業実施により期待される効果)	定期的に開催される高浜市公共施設マネジメント推進委員会及び、アドバイザーによる個別支援等の柔軟な対応により、高浜市の公共施設マネジメントの取組みに関する今後の方向性や、公共施設等総合管理計画などの公共施設マネジメントの取組みについてアドバイスを受けることにより、適切に事業を推進することができる。													
平成27年度	事業費(経費)			財源内訳(単位:千円)										
	546千円			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源					546	
事業費積算内容	<ul style="list-style-type: none"> 高浜市公共施設マネジメント推進委員会委員謝礼 262千円 公共施設マネジメントアドバイザー謝礼 284千円 													
平成27年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期				
事業実施スケジュール							高浜市公共施設マネジメント推進委員会						→	
							公共施設マネジメントアドバイザーによる支援						→	
予算書該当ページ	63 ページ													

高浜市公共施設マネジメント推進委員会

【 委員会の役割 】

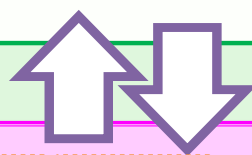
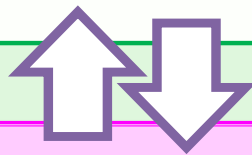
○各回の議題や検討部会の進捗状況を受け、進め方や方向性について提言を行う。

○所掌事務

- ・公共施設マネジメントに関する計画の検討、進捗管理、評価、検証、見直し等に向けた提言等に関する事項
- ・将来にわたる公共施設のあり方の検討に関する事項
- ・その他公共施設マネジメントの推進に関し必要な事項

○検討事項

- ・公共施設あり方計画推進プラン
- ・公共施設等総合管理計画



庁舎

学校

インフラ

生涯学習

公共施設マネジメント
アドバイザー
【大学教授】

【 検討部会の役割 】

- 各検討部会の進捗状況や今後の方向性を報告。
- 委員会からの提言を受け、見直しを行う。

助言・アドバイス



主要・新規事業等

事業名等	国保ヘルスアップ事業【新規】													
担当グループ	市民総合窓口センター市民窓口グループ													
総合計画区分	基本目標	Ⅳ いつも笑顔で健やかに つながり100倍ひろげよう						個別目標	(11) 一人ひとりの元気と 健康づくりを応援します					
予算区分	会計	国保特会			款	08保険事業費		項	02保険事業費		目	03保健指導費		
	事業名	01 国保ヘルスアップ事業												
アクションプラン	<input type="checkbox"/> 該当する <input checked="" type="checkbox"/> 該当しない													
事業概要	事業の必要性・実施の背景	国民健康保険の保険者には、「加入者の健康管理」と「国民健康保険財政の安定化」の両視点での責務がある。『日本再興戦略(改訂2015)医療保険』においても「国民の健康寿命の延伸」は国の施策であり、国保保険者への事業推進のため本事業「国保ヘルスアップ事業」が位置づけられている。平成30年度からの国保制度改革においても「予防事業」の実施についてはインセンティブも検討もされており現時点からの取り組みが必要である。平成26年度策定済の『データヘルス計画』に基づき推進していく必要があるため。												
	目的 (何をどうするために)	国民健康保険加入者に対して「健康診査」の受診勧奨・相談支援等を行うことにより、加入者が自らの健康を考え、必要な生活習慣の改善を行うため。 また、生活習慣の改善により処方される薬剤や実施される検査が減少し、1人当たり医療費支出の削減も見込まれるため。												
	対象 (誰・何を対象に)	Ⅰ 平成27年度50歳到達の高浜市国民健康保険加入者 Ⅱ 平成26年度特定健康診査受診者の中の該当者（厚生労働省の「受診勧奨判定」による） ※対象者の抽出は「リスクの項目・強度別」にKDB(国保データベース)システム・Alcub(愛知県独自医療費分析関連システム)等を活用予定。												
	事業内容 (手段、手法など)	Ⅰ 平成27年度50歳到達の高浜市国民健康保険加入者に対する受診勧奨(個人通知・電話勧奨)を実施する。 Ⅱ 平成26年度特定健康診査受診者の中の該当者（厚生労働省の「受診勧奨判定」による）に対する健康相談・健康管理支援の実施(個人通知・電話相談・電話勧奨・家庭訪問)を実施する。 ※ 脳血管疾患、冠動脈性心疾患、人工透析などの重篤レベルの生活習慣病に至らないように「リスク」状態に応じた保健指導・健康支援を行います。今まで未対応であった「中等度(受診勧奨判定以上)の健診結果者」への支援を市内医師会等との連携により開始します。												
目指す成果 (事業実施により期待される効果)	Ⅰ 50歳到達者とその家族を中心に特定健康診査の受診率の向上を図る。(直近データ：H25年度高浜市50歳～54歳受診率23.7%の上昇等を成果指標とする。) Ⅱ 「受診勧奨判定値」者への勧奨・把握件数、受診者件数、該当者の生活習慣(健診問診項目)変容状況等(従前受診勧奨等の事業はしておらず比較指標がないため同指標をアウトプット評価とする。)													
平成27年度	事業費(経費)			財源内訳(単位：千円)										
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源						
792千円			790					2						
事業費積算内容	<ul style="list-style-type: none"> ・看護師賃金 90千円 ・職員旅費 18千円 ・消耗品費 261千円 ・通信運搬費 33千円 ・指導医師委託料 390千円 													
平成27年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期				
事業実施スケジュール								事業実施周知(広報等)						
								勧奨通知						
								電話勧奨・家庭訪問						
										事業評価開始				
予算書該当ページ	91 ページ													